

# 轍～わだち～

令和5年1月増刊号  
(R5年1月23日発行)

ご家族の皆さまやご利用者の皆さまの「これから」を共に歩んでいけるデイサービスを目指します。今まで皆さまが歩んできた道「わだち」を見つけながら、生活の支援をさせていただきます。



## 「新年の挨拶」

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、長期化するコロナ禍や物価高騰などにより、厳しい1年となりました。

当施設も道内の流行「第8波」の影響、感染に見舞われ一時休業しました。この間、利用者様とご家族の皆様にはご心配とご迷惑をお掛けしました。引き続き感染対策を講じながら運営して参りますので、ご協力をお願い致します。

1年の世相を表す漢字、昨年はロシアのウクライナ侵攻を受けて『戦』が選ばれました。一方、子どもが選んだ第1位は『楽』。新型コロナウイルスの影響が少なくなり、以前までの日常が戻りつつある1年であったことが理由にあるようです。

物価高騰により生活は苦しいです。デイサービスセンター 楽しもっとは、「日常の生活をもっと楽しんでもらうよう」今年も職員一同、精一杯支援して参ります。

結びになりますが、皆様のご多幸とご健康を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もよろしくお願い申し上げます。  
所長 牧田

## 利用者ぶち忘年会

コロナ休業の影響で大忘年会が実施できない中、いつもと一緒に満足出来ない…何かしないと1年を締めくくれないデイサービススタッフたち。(笑)急遽12月末にぶち忘年会を開催し利用者さんに楽しんでもらいました。

忘年会の始まりは、折笠看護師からの一言だった…「私は看護師として働いているのに、ここでは仮装したりモノマネ歌を歌わされたり…もう嫌だ！もうしたくない！」分かりました、分かりました…では、3本勝負で決着をつけましょう。折笠チームが勝てば2023年は看護師業務だけ、負ければまたモノマネしてもらいます…そんな余興を行いました。もちろん折笠さんは嫌なフリですよ、リリリで仮装モノマネしています。(笑)

最終対決は「叩いてよけてじゃんけんポン！ゲーム」本気のじゃんけん、本気の叩きでなかなか勝負がつかず…(手を抜きません。全員負けず嫌いです。笑)ハラハラする時間が流れました

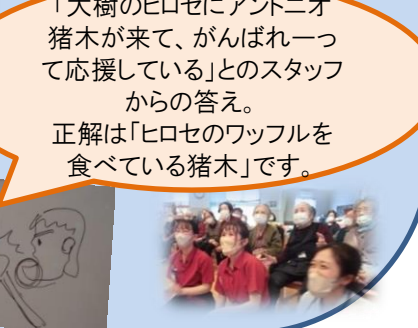
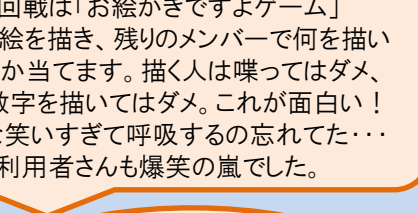
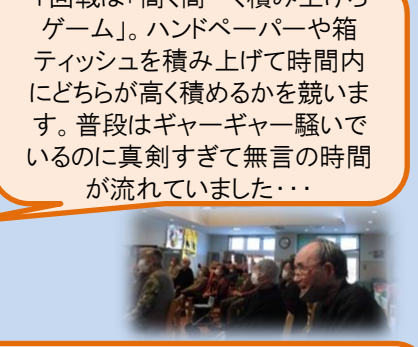
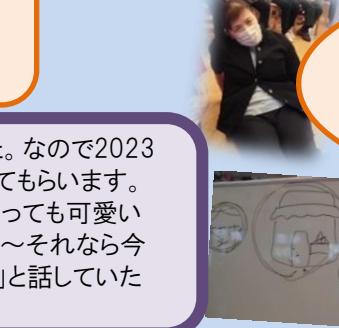
結果…折笠チームの負けでした。なので2023年も色々な楽しいことをやってもらいます。利用者さん達に「あなたは何をやっても可愛いよ」と言われ、「え～そうですか～それなら今年もなんでもやります！てへっ☆」と話していた折笠さんでした。

これは東京タワーか…？

1回戦は「高く高く積み上げるゲーム」。ハンドペーパーや箱ティッシュを積み上げて時間内にどちらが高く積めるかを競います。普段はギャーギャー騒いでいるのに真剣すぎて無言の時間が流れていました…

2回戦は「お絵かきですよゲーム」1人が絵を描き、残りのメンバーで何を描いているか当てます。描く人は喋ってはダメ、文字数字を描いてはダメ。これが面白い！みんな笑すぎて呼吸するの忘れてた…利用者さんも爆笑の嵐でした。

「大樹のヒロセにアントニオ猪木が来て、がんばれって応援している」とのスタッフからの答え。正解は「ヒロセのワッフルを食べている猪木」です。



# 新型コロナ感染症による休業・時間短縮営業について

[11月18日(金)~12月 2日(金)]  
デイ運営中止  
利用者7名、スタッフ4名が陽性と判明！

[11月26日(土)~12月16日(金)]  
特養へスタッフ4名応援派遣

[12月 5日(月)~12月 9日(金)]  
午前中のみ営業  
[12月12日(月)~12月16日(金)]  
午前の部、午後の部の2交代営業

[12月19日(月)~] 通常営業

## Q. デイ休業と聞いて？

(小室) 利用者の皆さんは自宅でどう過ごすだろう？家族の皆さんの中に介護負担を感じる方は耐えられるのだろうか？

## Q. 急なシフト変更には？

(岩岡) バタバタした。職員がいない中で不安を感じたし心細かった。

## Q. 「時短営業」にどう思った？

(北村) 「え？午前中だけ？」「午後だけ？」と思い、早く1日通してのデイに戻って欲しいと思った。

## Q. 看護師が休業中に行なった業務は？

(折笠) これまでの感染対策の見直しとこれからの感染対策を考えました。普段の業務と違う電子請求の処理や、利用者皆さんに体調確認の電話連絡を1人で行ないました。利用者の皆さんと電話で話せたのは良かったです♪

## Q. 特養応援派遣に入ってみて

(廣瀬) いつも賑わっている特養がシーンとしていて、入居者が全員部屋から出てきていなくて(感染しないように)普段とまったく違う状況にびっくりした。防護服を着て汗だく・・・少し痩せるかな、と思ったけど全然でした  
(笑) 自分や家族に感染したらどうしようと怖かった。

## Q. 特養応援派遣から戻ってきて

(石川) 特養スタッフとして働いたことへの達成感とやっと大好きなデイサービスに戻れた喜びで涙が出た。早くデイサービスのみんなと仕事をしたかった。山口係長から私たちみんなへの愛を感じた(笑)

(鈴木) 少人数でデイサービスを運営してくれていた仲間と自分が戻ってきた、という想いで胸がグツとなった。またみんなで団結して「頑張ろうー！！」と思った。

令和3年11月号の広報「わだち」に山口係長の記事がありました。私自身再度読み直し、相手を思いやる気持ちを育む事がコロナ対策に必要と感じ、改めて「私たちの仕事は福祉であり、利用者の幸せ」について考えさせられましたので、再度掲載させていただきます。(広報委員長 廣瀬)

## 「コロナを正しく恐れよう」～介護係長山口

立場や状況によって抱く危機感はあまりにも違いすぎる。全員で同じ恐怖心を共有するのが本当に難しい。地方と東京。高齢者や基礎疾患のある人と若者。医療介護従事者とそれ以外の人。家計の状況の差もあるでしょう。「感染者は罪人ではないから責めてはいけない」と「感染予防は徹底しましょう」という極めて正しい2つのメッセージ。咀嚼しきれない矛盾するメッセージに「受け取る側も想像力が求められる」「対立ではなくもうひとつ上の相手を思いやる発想が必要かもしれないですね。」

～上記は芸人の爆笑問題太田光のコメント～

「いつか」「誰か」が「辛い」思いをしないように。その「辛さ」は感染する辛さだけでなく、感染させてしまった辛さを想像できるよう、「相手を思いやる発想」を日々の業務から育む。

幸いにも私たちデイサービスでは、いつも利用者の方の笑い声が響いています。些細なことにも気付くスタッフ。それに感謝してくれる利用者の皆さん。相手を思いやる気持ちが循環しています。私たちはレクや行事等を通じて、「楽しい思い」で溢れかえるデイサービスを目指していきます。誰かを思いやるスタッフと私たちを労ってくれる優しい利用者の皆さん。デイサービスでは「幸せ」がイッパイです。

コロナも正しく恐れながら、出来ないことを嘆かず出来ることを精一杯！

# ～看護師からノロウイルス感染症についてのお知らせ～

寒さも深まりましたね。

冬場においてはインフルエンザの流行だけではなく、ノロウイルス感染症が流行する傾向にあり注意が必要になります。

## 【主な症状】

◎吐き気・嘔吐 ◎激しい下痢 ◎発熱 など

## 【潜伏期間】

◎12～48時間

## 【感染経路】

◎経口感染 ◎飛沫感染 ◎空気感染

## 【症状があるときに注意が必要な点】

◎手洗い

◎排便のときはトイレのふたをしてから流す

◎水分摂取を意識して脱水症状に注意する

※ノロウイルスは感染力が強い為、症状があるときは無理せずにご連絡頂ければと思います。



看護師 折笠

## コラム 「感謝しかない・・・」

今回のコロナ感染拡大を受け、デイも休業に追い込まれた。その際に利用者の皆さんや家族の方にはご迷惑をお掛けした。家族の方や居宅ケアマネからは「なんでやらないのか」等と強く疑問に思う言葉を受け、その都度申し訳なく思い謝罪する・・・。

特養に4名のスタッフが応援派遣に行った。毎日防護服を着ながら「汗だくです」と笑顔で報告してくれる。

その日あった嫌な事も「愚痴です(笑)」と最後に笑ってくれる。

パートCWも明日の勤務も分からず、急な勤務変更や、急な日勤内容の変更にも「良いよ。良いよ。気にしないで。係長は係長の仕事してて。」と言ってくれる。

看護師も利用者全員への電話連絡や、介護請求事務までも引き受けてくれ「なんでもやりますよ(笑)」と笑ってくれる。

皆がストレスを感じながらも、丁寧に対応してくれていた。

「雨が降らなきゃ虹は出ない」デイの職場には晴れやかな虹が出た。通常再開が出来た日に、全員に対して「感謝しかない」って思った。

僕は社会福祉士。立場が弱くなった者を支える仕事と思っていたのに、僕が皆に支えられていた。

(皆からの気持ちをもらってばかり・・・山口)

## 山口係長に聞いてみた！のコーナー

### 石川さんってこんな人



石川さんが20歳代の頃、介護福祉士を受験する際に指導者として試験勉強に付き合ったりしていました。その頃の印象としても、とにかく頭の回転が速く、全てを話さなくても意思を汲み取る能力が高いと思っていました。一緒に働いてみても、介護福祉を実践する際の「気遣い力」は抜群です。

利用者の事だけでなく、スタッフの事も思ったり、他人を思いやる気持ちが強く、とても優しい人。ただ優しい言葉だけでなく、時にはしっかりとダメと言える貴重な人材ですから、いつの間にか職場の皆の中心で笑っている頼れる姉御肌なんです！

向上心も強く、自分でできる限界点を決めないで「やれる事はやっていく！」そんな芯の強さを持っています。

毎日のように「ここ（デイ）で働けて幸せだー（笑）」と口に出して素直に喜んでくれるので、聞いているこちらにも幸せになります。

職場にこんな欠かせないスタッフがいる事が僕の自慢です。

# ～新年大会～



1月上旬に新年大会を実施！！  
百人一首・花札・カルタの中から好きなものを選んでもらい、いざ決戦——！！  
新年から盛り上がりましたよ。



## 百人一首チーム



70年ぶりにやった！と話してくれる方が大多数。70年ぶりってすごいなあ。感慨深いですね～



「昔は百人一首の選手だったんだよ、畑仕事終わってから夜なべして練習した」との話があり。すごいなあ、知らない一面を知ることが出来ました。



百人一首をやったことのないスタッフがたくさんいましたが、利用者さんに教えられながら参加。百人一首って面白い！！分かってきた頃に終わってしまう・・・



## 花札チーム



「昔はお金を賭けてやった！」  
「俺はギャンブラーだった！！」  
と盛り上がりました。



スタッフも力が入り、最後まで盛り上がっていたのは花札だったような。各曜日に必ず先生(利用者さん)がいてスタッフも助けられました。

## カルタ



カルタに手が重なっても、「どうぞ」とならずどちらも手を引かない様子・・・喧嘩はしないようにお願いしますね(笑)



こちらも盛り上がりましたよ。お手つきは見逃します・・・と言った瞬間から、バチーン！バチーン！とあちらこちらで鳴り響いていました。

ご家族様から酒粕を頂いた日は、感染予防をしてスタッフが甘酒を作りました。「お正月といえば甘酒でしょ！」みなさん大好きなようで好評でした！いい酒粕だったので美味しくできました。



## 編集後記

いつも広報誌わだちを作るときは、山口係長と記事内容を決めます。「今月はこれを伝えたいね」「こんなことをしたから載せたいね」と相談しますが、やっぱり係長の発想力と決断力はすごいなあ、と毎回感じさせてもらいます。この前ふと思ったことがありました。特養からデイサービスへ異動してきて約4年が経ちますが、「ああ、今日も仕事か。行きたくない・・・。」なんて思ったことがない、と。今日はどんな楽しいことをやろうかなあ、どんな楽しいことが起きるかなあ、とワクワクして出勤しています。そう思えるって幸せなことだと思うのです。デイサービスを利用して頂いている利用者さん、一緒に働いているスタッフのみんな、この環境に感謝だなあと日々思うのです。

廣瀬